

八戸火力発電所3号機の廃止について

当社は、本年7月に廃止予定としておりました八戸火力発電所3号機（青森県八戸市）について、本日付で廃止いたしました。

3号機は、昭和43年8月に営業運転を開始して以来、約50年の長きにわたり電力の安定供給の一翼を担ってまいりましたが、設備の経年化が進んでいることや、昨年7月にLNGコンバインドサイクル発電設備として運転を開始した、5号機の安定稼働が確認できたことなどから、環境負荷低減の観点も踏まえ、廃止することとしたものです。

今後は、3号機設備の撤去工事を安全最優先で実施するとともに、運転を継続する5号機の安定運転に努めてまいります。

<八戸火力発電所の概要>

○所在地：青森県八戸市大字河原木字宇兵工河原1番地1

項目	廃止	既設
	3号機	5号機 [※]
出力	25万kW	41.6万kW
燃料	重油・原油	LNG
運転開始	昭和43年8月 (本日廃止)	平成27年7月

※東日本大震災を機に導入した緊急設置電源（燃料：軽油、運転開始：平成24年7月）を、環境負荷低減の観点から、恒久電源化（燃料：軽油、運転開始：平成26年8月）し、燃料転換（軽油⇒LNG、運転開始：平成27年7月）したものを。

以上